

LB-113N 型

全ての物質は誘電率と言う基本的な定数を持ちます。

本器はあらゆる物質が持つ誘電率を通して、静電容量の増減を測定しようとするものです。



代表的な応用例として水分計があります。

これは「水」の誘電率が他の一般的な物質に比べて大きく比較的容易に測定ができるためです。本器は更に応用を広げてご使用いただけるように開発された製品です。

例えば、それぞれ異なった誘電率を持つA液とB液を同量（1対1）混ぜ合わせた時に得られた静電容量を基準値とした時、A液とB液の混合比率が変われば静電容量の基準値が変化します。

正常状態で製造された物性の静電容量値を基準値に設定する事により、何らかの異常による異物の混入や、混合状態の異常などの物性変化をインラインでリアルタイムに捉えることができ、品質管理にお役立ていただけます。

特長

- 絶縁性物質の他、「水」程度の導電性物質中の変化も測定できます。
- センサー形状、構造は測定対象物質に合わせて設計できます。

仕様

入力電源	AC100V±10% 50/60Hz
出力	DC4 ~ 20mA 負荷抵抗 450Ω以下 DC0 ~ 10V 負荷抵抗 5KΩ以上
測定範囲	静電容量 100pF/1000pF フルスケール導電性 100 S/100 S フルスケール
精度	直線性誤差 ±0.5%以下 温度特性 零点誤差 ±0.01pF/10℃以下 感度誤差 ±0.1%× 指示値 /10℃以下
測定周波数	60KHz

標準外形寸法図

